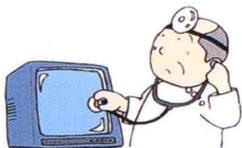


テレビ受信障害の見分け方



- ご自分で症状を診察して、障害原因を調べてみましょう。
- また、かかりつけの電気店を決めておくと安心です。

1

お宅のテレビアンテナは個別アンテナですか？それとも共同アンテナですか？
(共同アンテナとは、複数の世帯で共通に使っているアンテナのことです。集合住宅、マンションにお住まいの方は、ほとんど共同アンテナでご覧になっています。)



2

ご近所のお宅のテレビも同じ症状ですか？
 同じ症状
同じ共同アンテナでご覧のご近所のテレビも同じ症状ですか？
 ご近所は異常なし
 同じ症状
 ご近所は異常なし

画面はどんな症状ですか？

3

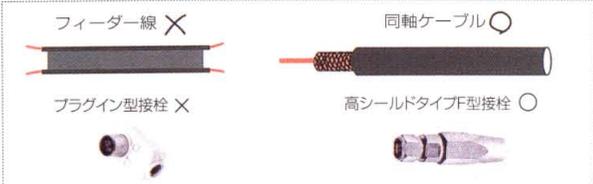
- 画面が右側へ二重・三重にすれて出る
①ゴースト
- メダカの群のような点々が横に走る
②パルスノイズ
- 全体に縞模様や斜線縞が入る
③ビート
- 細かい雪が降ったようにザラザラになる
④スノーノイズ

4

受信障害ではありません。
 かかりつけの電気店、または、共同アンテナの管理者へご相談ください。

アンテナ、アンテナ線、テレビなどの機器の故障、調整不良が原因でないときは受信障害の可能性があります。

- テレビの映りや音声が悪くても、その原因は、いわゆる受信障害ではなく、アンテナ、アンテナ線、テレビなどの機器の故障や調整不良であることも多いものです。まず、このリーフレットを参考にし、ご自分で原因を調べてみましょう。また、お買い求めの電気店や共同アンテナの管理者にも相談してみてください。
- どの症状の場合も、ご近所のテレビの映り具合などを聞いてみるのが原因の特定のために重要です。また、その場合、お宅のテレビと同じアンテナにつながっているテレビ、異なるアンテナにつながっているテレビの両方のテレビの映り具合を聞いてみてください。
- 室内アンテナ、フィーダー線、プラグイン接栓は、映りが悪くなりやすいので、できるだけ屋外アンテナ、同軸ケーブル、高シールドタイプF型接栓を使いましょう。

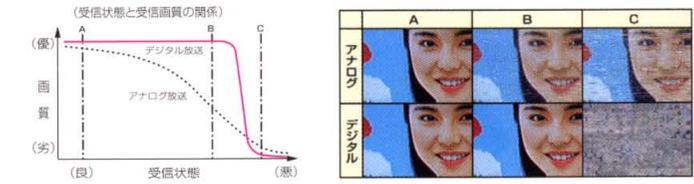


共同アンテナ (共同受信施設または共同受信設備ともいいます。) でテレビをご覧の皆様へ
 ●集合住宅、マンションなどにお住まいのお宅は、ほとんどが、共同アンテナでテレビをご覧になっておられます。

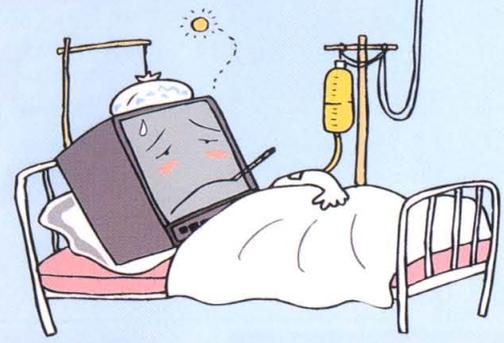
- 共同アンテナが故障したときに、どこに相談すればよいか、ご存じですか？
 ・ 貸主の方ですか？ ・ マンションの管理人 (会社) ですか？
 ・ 自治会の役員の方ですか？ ・ ケーブルテレビ会社ですか？
- だれが維持管理をするのか決めておきましょう。
- 故障したときの連絡方法を決めておきましょう。
- 修理代金、古くなった部品の取り替え代金の支払分担方法を決めておきましょう。
- 多くの方が利用されている共同アンテナの場合は、専門業者と定期点検、故障修理の契約をしておくと安心です。

地上デジタル放送の受信障害

地上デジタルテレビ放送は受信障害に強い伝送方式を採用しているため、受信障害は大幅に改善することが見込まれています。アナログ放送では受信状態が悪くなるにつれて受信画質も悪くなりますが、デジタル放送では受信状態がある程度悪くなくても受信画質は悪くなりません (下図のB)。しかし、受信状態が極端に悪くなるとデジタル放送では受信不能となることがあります (下図のC)。



テレビ 元気ですか



テレビ受信障害の簡単な見分け方
 このリーフレットを参考に、ご自分で受信障害の原因を調べてみましょう。

受信環境クリーン協議会
 受信環境クリーン協議会とは、総務省、地方公共団体などの官公庁及びNHK、民間放送会社、電力会社などの企業・団体が構成されている任意団体です。放送の受信障害の未然防止・解消のための知識普及活動、相談、指導などを行っています。

総務省 関東総合通信局
 〒102-8795 千代田区九段南1-2-1
 九段第3合同庁舎
 放送受信障害に関するお問い合わせは・・・
電話 03-6238-1945

画面(音声)の症状

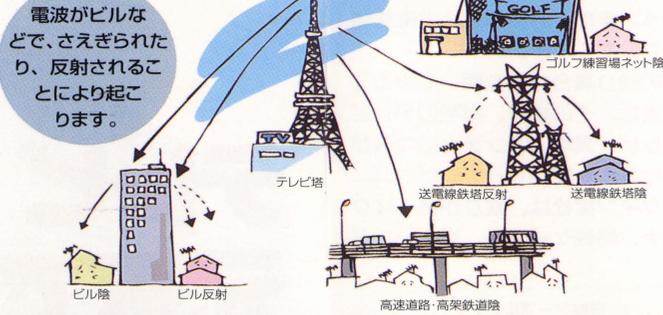
原因となりやすいもの

障害源の見つけ方・解消策

① ゴースト



- 画像の右側へ二重・三重またはそれ以上の像が出る。
- 障害が強いと画が乱れる。



①ご近所のテレビの映りぐあいを聞いてみましょう。
→アンテナ系の故障か、建造物による障害かがわかります。

②いつ頃からゴーストが出てきましたか。
→その時期に新しく建設された建物がないかを調べます。

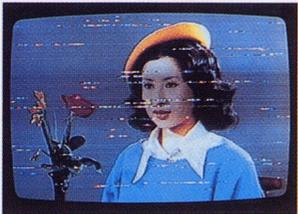
③ビルのほかに送電線やゴルフ練習場などが建たなかったですか。



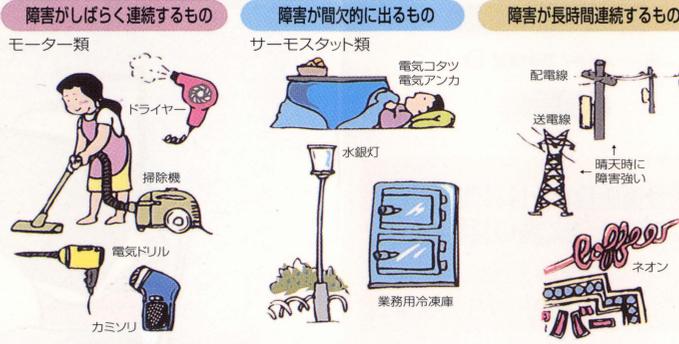
★ビルなどの建造物によって、映りが悪くなった場合は、原因者の負担による解決が定着していますので、できるだけ早めに話し合いをしましょう。

★改善方法としては、共同アンテナの設置が一般的です。また、障害が軽微なときは、アンテナの高さ・場所の変更、アンテナの取替えなどで改善できる場合もあります。

② パルスノイズ



- 画面にメダカの群のような点々が走る。
- 画面の下から上へ動きながら、帯状に点々が入る場合もある。
- 妨害が強いと、画がゆれたり見えなくなることもある。



①他の部屋のテレビの映りぐあいを調べたり、ご近所のテレビの映りぐあいを聞いてみましょう。
→テレビの故障か電波障害かがわかります。

②障害の持続時間や発生時間帯などを調べましょう。
→障害源の機器の推定ができます。
(例) 連続…送配電線
間欠的…業務用冷凍庫など

③携帯ラジオやテレビなどを使って調べることもできます。
→障害の強い所に原因があることが多い。
意外にご自分の家の中にあることも多い。

④原因と思われる機器の電源を切って、障害がとまるかどうかを調べましょう。



★お宅の電気器具が原因の場合は、お買い求めの電器店へ点検や修理を頼んでください。

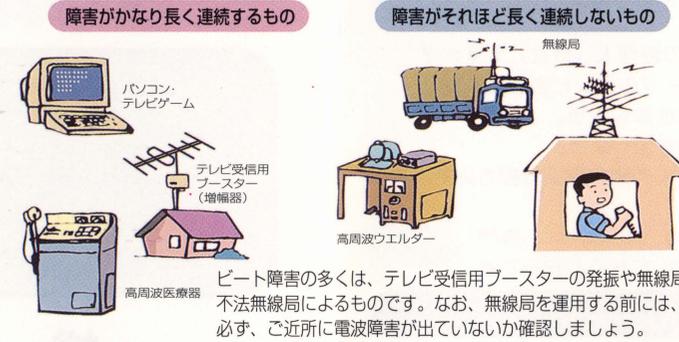
★機器の所有者や使用者に早めに申し出ましょう。

★送配電線の場合は、電力会社などに連絡して、処置をお願いしてください。

③ ビート



- 画面全体に縞模様(波縞、斜線状含む)が入る。
- 音声に通話音が入る場合もある。
- 妨害が強いと、太い縞模様や真っ黒(真っ白)だけになり、音声にも障害が入る。



①ご近所のテレビの映りぐあいを聞いてみましょう。
→その家だけだったら原因は宅内にあります。

②障害の持続時間や発生時間帯、発生するチャンネル、縞模様の状態などを調べましょう。
→障害源の推定ができます。
(例) 特定のチャンネルに変化する縞模様が長時間連続的に発生…ブースターの発振
断続的に数十秒間隔で発生(土曜・日曜や休日の夜に多い)…トランシーバ、アマチュア無線

③ご近所のテレビの映りぐあいで障害の範囲がわかります。
→障害源に近い程、妨害が強くなります。

④原因と思われる機器の電源を切ったり、無線局などでは、試験電波を出してもらって障害を調べましょう。



★ブースターが原因の場合は、お買い求めの電器店へ点検や修理を頼んでください。

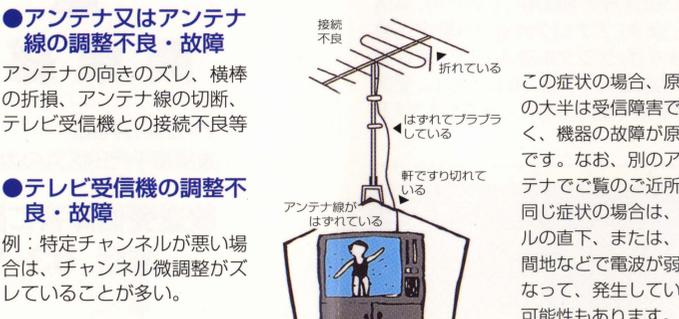
★機器の所有者や使用者に早めに申し出ましょう。

★アマチュア無線局は、テレビ受信に妨害を与えないよう運用しなければならなくなっています。

④ スノーノイズ



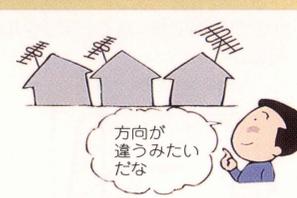
- 画面全体に細かい雪が降ったようにザラザラした感じになる。
- ときどき色が消えることもある。
- 風が吹くとちらつく。



①アンテナやアンテナの方向を点検しましょう。
→ご近所の映りが良ければ参考になります。

②アンテナ線や接続状況を確認しましょう。
→アンテナ線をゆるするなどして、映りが変化すれば、アンテナ線の断線や接続不良が考えられます。

③テレビの調整をしましょう。
→特定のチャンネルが悪い場合は、チャンネルの微調整、色あい、明るさなどがズレていることが多いです。
取扱説明書を参考に調整します。



★アンテナやアンテナ線の点検を行ってください。また、テレビ受信機本体に問題のある場合もありますので、アンテナなどの点検で良くならない場合は、お買い求めの電器店へご相談ください。